

**図書館だより**

中央図書館 ☎258-6464  
火～金 10:00～19:00 土日 10:00～18:00  
竹間沢分館 ☎274-1722  
火～日 11:00～18:00



**11月の予定**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

〈中央図書館〉  
**くりぐらタイム**  
 (絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介)  
 第1・3金曜日 11:00～11:15 1・2歳～  
 11:20～11:40 3歳～  
 第2・4火曜日 16:00～16:30 4～8歳

♥とじょかん・くらぶ一会員制ー  
 11月は、親子で読み聞かせとブックトークを楽しみます。  
 10:10～11:00 1・2年生  
 11:10～12:00 3・6年生

〈竹間沢分館〉  
**竹間沢くりぐらタイム**  
 (絵本・紙芝居など/第4火曜日)  
 11:00～11:30 1歳～  
 ◆スイミーおはなし会(読み聞かせとブックトーク/第4木曜日)  
 16:00～16:30 4歳～小学生



家庭画報編集部編  
 世界文化社二〇〇八年十月発行  
 請求記号 913.36ム

平安王朝を舞台に描かれた「源氏物語」。これを現代語訳した著者が、京都に残る物語ゆかりの地をめぐる歩き、物語の魅力美しい写真や豊富な図録とともに紹介する一冊。



杉本苑子著  
 中央公論社一九九二年二月発行  
 請求記号 913.3ソ

不幸な結婚生活。華やかな宮仕えでも癒されぬ心の渇き。壮絶な権力抗争に明け暮れる世を見据えて、「源氏物語」の完成へ魂を込めた一人の女性の生き様に迫る歴史小説。

〔一般書〕「瀬戸内寂庵さんと行く」源氏物語「こころの旅」



紫式部著 與謝野晶子訳  
 舵社 二〇〇五年十月発行  
 請求記号 D913ムラ

「源氏物語1～15(デカ文字文庫)」歴史的な名作「源氏物語」は、「紫式部日記」の記述から寛弘五年(一〇〇八年)には宮中で読まれていたと確認されています。本書は、現代語訳版の代表作を大活字で収録したものです。



西沢正史編  
 東京堂出版一九九八年五月発行  
 請求記号 913.36ム

「源氏物語」の全体像を把握するための人物関係図の読み方、登場する主要な女性たちの物語、作者である紫式部の人生、歴史的背景、あらすじなど、ポイントを整理して紹介。

〔児童書〕「散華」紫式部の生涯(上・下)

図書館の本棚より「源氏物語」生誕千年ー特設コーナーにて紹介中ー

# 健康スポーツライフ

8月号から4か月に渡り、傷害予防としての運動を紹介してきましたが、今回が最終回となります。今回紹介するのは、転倒予防のための運動です。

## 《転倒予防の運動》

転倒の原因としては、主に下半身の筋力が衰えてしまい、バランス能力が低下する事に起因しています。特に、足の裏の筋肉が衰えてしまうと、ハッとしたときに踏ん張りが利かなくなり、そのまま転倒してしまう…という事があります。そこ

## 《エアロビクス》



火曜10:00～ 担当:大熊  
 木曜19:30～ 担当:緒方  
 金曜13:30～ 担当:大木

このコーナーでは「スポーツと健康」をテーマに、様々な役立つ情報をみなさんにお届けします。

問い合わせ スポーツ振興課(総合体育館内) ☎258-0311

で今回は、普段なかなか鍛える事のない、足の裏側の筋肉を鍛えていく運動を紹介していきます。

- ①まずはタオルや紙(新聞紙など)を用意して下さい。その上につま先を乗せます。
- ②指先の力だけを使い、自分の方へ引っ張りましょう。全て自分の方へ引っ張れたらもう一度。これを何回か繰り返しましょう。



この運動はイスに座ったままでも、立った状態でもどちらでも構いませんので、指を大きく開くようにして、動かしましょう。

## 《大好評! 個別メニュー作成(フィットネスサポート)》

個人の目的に合った、一人ひとり違うトレーニングメニューをフィットネストレーナーが作成します。予約制となっています(電話での予約はできません)～たくさん運動ができてこの料金～  
 三芳町総合体育館フィットネスルームには、1か月使いたい放題で2700円の定期券があります。来館頻度の高い人、これから多く来館しようとお考えの方はぜひご検討ください。



## 教育トピックス

### 小学校のコンピュータ室が充実ー学校図書館のネットワーク化も進むー

今年度、町内の小学校のコンピュータ室のコンピュータがすべて最新型のパソコンに入れ替わりました。台数も20台から40台へと大幅に増設しました。必ず一人に一台、コンピュータが使えるようになりました。システムも改良され、マルチメディアやインターネット、学校のネットワークシステムが充実されました。コンピュータについての学習(情報教育)や、調べ学習、プレゼンテーションソフトを使った発表など、コンピュータを使った授業(ICTを活用した授業)が、ますます展開しやすくなります。特に、コンピュータを活用した社会科や理科、総合的な学習の時間の授業等が一層充実されることが期待されます。

また、一般のプリンターの他に大型の掲示物を作ることができる拡大プリンターも設置されました。横断幕や大型の掲示物、授業のときに課題を提示する大きな紙が作れるようになります。掲示物などが充実し教育環境がますます良くなる事が期待されます。

なお、コンピュータのセキュリティも強化され、コンピュータ室のコンピュータからは有害サイトへのアクセスはできません。安心してコンピュータを使って学習することができます。また、順次、町のホームページで各校のホームページを掲載していきます。さらに、すべての小・中学校の図書室にも新しくコンピュータが設置されました。本の貸し出しの管理や蔵書管理・点検、本の検索などがすぐに行えるようになります。中央図書館と各小・中学校の図書室がネットワークで結ばれ、本の検索などが町のすべての図書館・図書室で行われるようになります。情報活用センターとしての各小学校の図書室の充実・活用が期待されます。



竹間沢小学校の授業風景

## 三芳の文化財

### 第18回 三芳とサツマイモ(甘藷先生頌徳碑)

木ノ宮蔵堂の境内の一角に「甘藷先生頌徳碑」がある。この碑は、昭和一八年九月に三富の人々によって建立された。関東地方にサツマイモの栽培を広めた青木の業績を称え、三富新田の特産品となったことを感謝し、建立された。

碑文には、①青木昆陽が、享保二〇年(一七八五)に小石川薬園(小石川植物園)で、サツマイモ栽培に成功し、関東に広め、飢饉から人々を救ったこと。②サツマイモは、中国、琉球、九州を経て本州に伝わり、

三富新田は水に恵まれず土地も痩せていたため、開拓以来農業は厳しかったが土地が悪く水が少なくとも育つサツマイモは三富新田を豊かにする源となった。記録によれば三富新田付近でサツマイモ栽培は青木昆陽が栽培成功してから僅か十九年後には始まっている。以来、三富新田では、様々な工夫をし、文化・文政の頃には「富のいも」として評判になっていった。さらに、明治三十一年(一九〇八)に木崎村(さいたま市)の山田いち新品種「ベニアカ」を発見。やがて三富と「ベニアカ」が出会い、三富のサツマイモは名実共に評判になっていく。



甘藷先生頌徳碑(木の宮地蔵堂境内)

青木昆陽は関東栽培付成功後に「蕃薯考」を著し栽培方法を広め、それを受けて、三富新田や周辺の開拓村と共に栽培し、やがては関東随一の特産地になったこと。③この碑の建立された時代の日本は太平洋戦争の最中で、サツマイモは燃料用アルコールや食料として多に重用されるようになったこと。等が刻まれ、村名のように「富メル」よう増産に精進すると結んでい